



平成 25 年 11 月 13 日

会 社 名	株式会社フォンツ・ホールディングス
代表者名	代表取締役社長 小野間 史敏 (J A S D A Q コード : 3350)
問合せ先	I R / 広報担当 (氏名) 丹藤 昌彦 (TEL 050-5808-5551)

特別利益の発生および平成 25 年 9 月期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 4 月 24 日開催の臨時株主総会で決算期を毎年 8 月 31 日から毎年 9 月 30 日に変更する（定款一部変更の件）決議をしております。これにより平成 25 年 8 月期から平成 25 年 9 月期となっており、平成 25 年 9 月期は（平成 24 年 9 月 1 日から平成 25 年 9 月 30 日）までの 13 か月間となっております。

上記、決算期変更による影響もあるものの、最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年 10 月 18 日に公表しました平成 25 年 8 月期の連結業績予想と実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせするとともに、下記のとおり特別利益が発生する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益の発生について

(1) 債務免除益

当社は、継続取引を行っている仕入先と、平成 23 年 8 月期において新契約を締結し直しました。従前は、仕入債務については請求書到達先についてのみ支払を行うこととなっていたものの、新契約締結後は、当社から支払通知を発行し、支払いを行うこととなりました。

この契約内容の違いにより、新契約締結前の仕入債務について、未支払残高が生じておりました。

これらの未支払残高については、今後の方針を検討した結果、時効期間経過後の債務については時効を主張していく方針とし、当連結会計年度末において、新契約締結後 2 年を経過したことから、民法 173 条第 1 号を参考に、これらの未支払残高の戻し入れにより、債務免除益 103 百万円を計上することとなりました。

2. 平成25年9月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年9月1日～平成25年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想	2,000百万円	100百万円	100百万円	100百万円	円 銭 3 61
今回実績値	2,259百万円	△282百万円	△323百万円	△203百万円	△5 94

(注) 1. 当社は、平成25年9月期より決算期を毎年9月30日に変更しており、平成25年9月期は13か月決算となっております。

2. 当社は、平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(1) 業績予想修正の理由（連結）

売上高につきましては、連結子会社でありますダイキサウンド株式会社がサポートするアーティストの売上が順調に推移したこと、また、決算期変更に伴い13か月決算ということもあり、前回予想を上回ることとなりました。

営業利益、経常利益並びに当期純利益につきましては、平成25年1月9日付「事業の一部撤退」の影響及び平成25年4月8日付「新たな事業の開始及び固定資産の取得に関するお知らせ」にも記載しておりますとおり、新規事業としてホテル事業を開始しており、そのホテル事業開始に伴う販売管理費および一般管理費の増加、また、ライセンス・オフアリング（新株予約権）の発行に伴う諸費用の計上等により、前回予想を下回ることとなりました。

3. 平成25年9月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年9月1日～平成25年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想	300百万円	70百万円	70百万円	円 銭 2 52
今回実績値	110百万円	△232百万円	△237百万円	△6 92

(1) 業績予想修正の理由（個別）

平成24年10月18日に公表しました個別の業績予想数値から、売上高、経常利益、当期純利益が前回予想を下回ることとなりました。

売上高につきましては、平成25年1月9日付「事業の一部撤退」の影響により、前回予想を下回ることとなりました。

経常利益、当期純利益につきましては、上記「事業の一部撤退」に伴う売上の減少及び平成25年4月12日付けのライセンス・オフアリング（新株予約権）の発行に伴う諸費用の計上等により、前回予想を下回ることとなりました。

以上